

# 同志社大学

## 2015年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2016年2月16日提出

所 属	職 名	氏 名
政策	教授	真山 達志
研 究 題 目	自治体の危機管理体制のあり方に関する基礎研究 (科研費採択課題)	
研 究 成 果 の 概 要	<p>科研費申請の内容に即し、わが国の自治体における危機管理体制の実態調査を実施した。</p> <p>危機管理に対する関心が高まっており、全国の自治体で危機管理体制の充実、整備が進んでいるが、組織体制や専門性などにはばらつきが大きく、実態が良く分かっていないのが実情である。そこで、本研究では、まず実態を正しく把握し、それを基に自治体における危機管理体制のあり方を探ることになっている。</p> <p>3年計画の初年度は47都道府県および20政令指定都市に対してアンケート調査を行い、昨年度に実施した全市区町村を対象としたアンケート調査を実施し640件を超える回答を得た。最終年度に当たる2015年度においては、これらのデータの入力および統計的に分析を行った。これらの分析結果を基に、実際の防災責任者・担当者に対するインタビュー調査を順次進めているところである。その成果を16年度の学会報告で公表する予定である。</p>	